

## クリニカル・ラダー Lv.3 画像診断領域(臨床で活躍できる技師, 技師歴5年)

大項目 (講義名/GIO)	中項目	小項目:行動目標 (SBO)
乳房検査	マンモグラフィ装置の品質管理	マンモグラフィ装置全体の機能や性能を把握し高品質な画像を生成できることを説明できる。
		最適な線量を設定する必要があることを説明できる。
		デジタル方式の基礎を説明でき、各因子を理解し、検出、処理、表示について説明できる。
		デジタル方式の画像表示装置、画像記録装置の性能、画像保管・画像転送について説明ができる。
		日常試験の方法について説明でき、実践することができる。
		日常試験の必要性を説明でき、記録して評価することができる。
	撮影技術 マンモグラフィ検査	定期試験の方法と頻度について説明でき、実践することができる。
		定期試験の必要性を説明でき、記録して評価することができる。
		マンモグラフィ検査に必要な知識を習得し、その特徴について説明できる。
		診断精度の高い画像提供に必要なポジショニングについて説明できる。
		再現性のある撮影の方法を説明できる。
		診断目的に応じた追加撮影について説明できる。
	撮影技術 乳房超音波検査	臨床目的にあった適正線量、高品質な画像生成について説明できる。
		乳房腫瘍画像ガイド下吸引術について説明できる。
		マンモグラフィ検査における医療安全とリスクマネジメントについて説明できる。
		日常試験の方法について説明でき、実践することができる。
		日常試験の必要性を説明でき、記録して評価することができる。
		定期試験の方法と頻度について説明でき、実践することができる。
撮影技術 乳房MRI検査	定期試験の必要性を説明でき、記録して評価することができる。	
	超音波検査に必要な知識を習得し、その特徴について説明できる。	
	検査の流れ、検査法の理解、超音波検査の役割について説明できる。	
	読影法を説明でき正常画像と異常画像について説明でき判断ができる。	
	マンモグラフィと乳房超音波の総合判定について説明でき判断ができる。	
	ビットホールについて説明できる。	
撮影技術 乳房のRI検査	乳房超音波検査における医療安全とリスクマネジメントについて説明できる。	
	乳房MRIに必要な知識を習得し、その特徴について説明できる。	
	検査の流れ、撮像法の理解、MRI検査の役割について説明できる。	
	読影法を説明でき正常画像と異常画像について説明でき判断ができる。	
	応用技術(超早期相、MRガイド下生検など)、専門知識(プロトコル設定法など)を理解している。	
	ビットホールについて説明できる。	
		乳房MRI検査における医療安全とリスクマネジメントについて説明できる。